

井上眼科病院 同門会だより 第7回

もりちか眼科クリニック もりちか ちづ 森近 千都 院長

平成21年3月から台東区入谷で開業して約5年が経ちました。浅草にも近い下町でお子さんからご高齢の方まで幅広い年齢層の方がお住まいになり、中には四代にわたり受診されるご家族もいらっしゃいます。近隣の方も色々と助けてくださり、良い環境で開業させて頂いております。

平成10年から6年間ほど、井上眼科病院でお世話になりました。大学病院とクリニックの両方の役目を併せ持つ井上眼科病院で、多くの疾患を診ることができ、諸先輩方からも色々ご指導頂きました。今も迷うこと悩むことがたくさんございますが、この6年間の貴重な経験があり、今の私があると思っております。

井上治郎先生が朝早くから夜遅くまで病院にいらっしゃり、診察や手術以外でも医局員のこと、スタッフの方のことを細かく

く気遣われておりました。開業してから井上治郎先生のご苦労がよくわかった気がしております。そして患者さんの立場で、という本当の意味も井上治郎先生に教えて頂きました。

現在も井上賢治先生のご厚意に甘え、緑内障、白内障、神経眼科疾患、網膜硝子体疾患と、たくさんの患者さんがお世話になっております。井上眼科病院を受診された患者さんはみなさん喜ばれております。井上賢治先生はじめ、諸先生方にこの場を借りて感謝申し上げます。

これからも入谷で患者さんに安心して笑顔で帰って頂ける医療を、と思っております。

一人では何もできず、スタッフや皆さまのお力をお借りしながら頑張っております。よろしくお願ひ致します。



森近院長・スタッフの皆さんと井上理事長



もりちか眼科クリニック

もりちか眼科クリニック

〒110-0013
東京都台東区入谷1-5-11
町田ビル1階
TEL 03-5808-1813

Vol.87
2014.1

井上眼科だより

INOUE GANKA DAYORI



平成二十六年元旦



主な内容

- 2面 特集 西葛西・井上眼科病院 移転・新築 網膜硝子体センター体制の確立と電子カルテ導入
- 3面 お茶の水だより:レーシック説明会 名誉院長 若倉雅登 新刊と講座のご案内 西葛西だより:予約制開始のお知らせ 知っ得セミナー
- 4面 同門会だより(もりちか眼科クリニック 森近千都 院長) 2014年の抱負

2014年の抱負

いのうえ けんじ
井上 賢治 (医療法人社団済安堂 理事長、井上眼科病院 院長)
新たに屈折矯正の専門外来をお茶の水・井上眼科クリニックに開設します。強度近視・老視に取り組み、より良い見え方を患者さまに提供できるよう頑張ります。

わかくら まさと
若倉 雅登
(井上眼科病院 名誉院長)
神経眼科や心療眼科って何という方もおられるでしょう。この領域の意義や重要性を診療や文章を通して、今年も説いてゆきます。

おかやま りょうこ
岡山 良子
(お茶の水・井上眼科クリニック 院長)
今年も、お茶の水・井上眼科クリニックに「こども」の眼疾患全般を扱う小児専門外来が常設されていることを積極的にアピールしていきたいと思っております。

とくだ よしひろ
徳田 芳浩
(井上眼科病院 副院長)
眼科専門病院として、眼科技術の伝承は非常に重要な使命だと考えています。来年もより一層、多くの先生方のさまざまな技術の修得に貢献できるよう尽くして参りたい所存です。

すがはら みちたか
菅原 道孝
(井上眼科病院 副院長)
昨年同様、今年も精一杯頑張ります。今年もよろしくお願いいたします。

ほり さだお
堀 貞夫
(西葛西・井上眼科病院 院長)
新病院移転にあたり円滑な診療を患者さまに提供できるよう、万端の準備をする一年といたします。

みやなが よしたか
宮永 嘉隆
(西葛西・井上眼科病院 名誉院長、西葛西井上眼科クリニック 所長)
毎日のオールをしっかりと漕ごう。流れている水は腐らない!

かつ み おさむ
勝海 修
(西葛西井上眼科こどもクリニック 所長)
2014年も「こどもの眼の健康」のために、こどもクリニックスタッフ一同頑張りたいと思っております。

おの の ひさと
大野 尚登
(西葛西・井上眼科病院 副院長)
来る2014年も「正確な診断と適切な治療」をモットーに患者さまに接していきたいと思っております。

本年もよろしくお願いいたします。



いのうえ けんじ
医療法人社団済安堂 理事長 井上眼科病院 院長 **井上 賢治**

新年おめでとうございます。
昨年は富士山の世界文化遺産登録、2020年オリンピック・パラリンピックの東京開催決定など、明るく喜ばしいニュースがありました。日本が今後どのように様変わりしてゆくか、期待を持って見守りたいと思っております。
私ども井上眼科病院グループは、2015年春に「西葛西・井上眼科病院」を移転・新築します。それに向けて様々な取り組みを行いました。4月には、医師の異動などにより西葛西・井上眼科病院での網膜硝子体関連疾患の体

制強化を図るとともに、お茶の水・井上眼科クリニックでは網膜硝子体外来を新設いたしました。10月には、関係各位のご協力を得て、地鎮祭を行いました。いよいよあと1年余りです。これからは、お茶の水と西葛西の各施設間の連携を一層強固なものとし、「患者さま第一主義」を実践すべく、今一度基本に立ち返って診療体制などを改善して参る所存です。
当グループは「『眼』の総合病院の確立」を基本理念に掲げていることから、外来診察や手術において多様な

疾患に対応できるよう、知識や技術のアップデートに日々努めています。昨年も、研究会や勉強会を主催しました。また、医師やコメディカル(医療従事者)の多くが学会参加・発表や論文投稿を行い、知識を取得しています。
旧年中は、患者さまをはじめ多くの方々より多大なるご支援いただき、厚く御礼申し上げます。井上眼科病院グループ職員一同精進して参りますので、本年もどうぞよろしくお願いいたします。

「井上眼科だより」に関するご意見・ご感想・取り上げて欲しいテーマ等ございましたら、広報課までご連絡ください。e-mail:press-agent@inouye-eye.or.jp

医療法人社団 済安堂 井上眼科病院 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台4丁目3番地 TEL 03-3295-0911 www.inouye-eye.or.jp

表紙写真 上段左から大野尚登、堀貞夫、宮永嘉隆、勝海修 下段左から菅原道孝、岡山良子、井上賢治、若倉雅登、徳田芳浩

井上眼科病院
www.inouye-eye.or.jp

